

令和4年9月定例市議会提出案件について

① 補正予算関係

一般会計・特別会計 補正予算総額 7, 174, 778千円
【債務負担行為 2, 187, 326千円含む】

主な内容

○原油価格・物価高騰対策、新型コロナウイルス感染症関係 787, 271千円

物価高騰対策について、市民生活や地域経済への影響に対し必要な支援を行うとともに、臨時交付金等を活用した国の追加対策に併せて今後も効率的かつ効果的な事業を行っていきます。

(1) こども医療費の無償化の拡充

7, 537千円【こども家庭課】

長期化するコロナ禍や物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援するため、来年度中の高校生相当（18歳）までの医療費無償化拡充に向けて、システム改修を行います。

(2) 私立保育所等への支援

31, 078千円【保育こども園課】

長期化するコロナ禍や原油価格・物価高騰の影響を受けている私立保育所等に対して、保護者負担の軽減及び事業者支援を目的に、食材費や光熱水費の高騰分に対する支援を行います。

(3) 漁業者等への支援

6, 956千円【農林水産課】

第1次産業のうち、漁業者については燃油等の価格高騰に伴う支援策が手薄となっていることから、コストが増加している漁業者の負担を軽減するため、漁船の操業に要する燃油費の一部を補助します。

(4) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

484, 251千円【新型コロナワクチン接種調整課】

新型コロナウイルス感染症まん延防止のため重症化予防や感染予防、発症予防等を目的として接種を行ってまいります。

○その他主な事業

(5) 緊急自然災害防止対策事業

76,520千円【道路建設課・道路管理課】

安全で快適な道路環境を確保するため、より身近な生活道路を含め、舗装修繕等の計画的な整備を開始します。

(6) 和歌山城ホールの安全性向上

5,232千円【文化振興課】

和歌山城ホールの大ホール及び小ホールについて、ホール内の通路の安全性向上を図り、より高齢者等に配慮したものとするため、手すりを設置します。

(7) 和歌山市へのワーケーションの推進

1,497千円【移住定住戦略課】

本市への移住定住施策の一環として、本市の地域資源である自然、歴史、文化を活かしたアウトドアスポーツコンテンツとアウトドア環境でのワークスタイルを掛け合わせる新しい形のスポーツワーケーションの事業を実施します。

(8) 中央卸売市場南用地への道の駅等の整備

5,000千円【中央卸売市場】

中央卸売市場の再整備で創出される南用地を活用して、地域振興施設等を含む一体型道の駅と余剰地を、官民連携で整備します。

今年度中に事業者を公募するために基本計画を策定します。

令和4年9月市長定例記者会見



長期化するコロナ禍や物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援

こども医療費助成制度の対象年齢拡充に向けたシステム改修

【事業費】 7, 537千円

こども医療費助成制度の対象年齢を **18歳年度末まで拡充** する
制度改正の令和5年度中実施に向け、システム改修を行います。



こども医療費助成制度

	対象年齢	所得制限	通院・入院
拡充前	0歳～15歳	なし	無料
拡充後	0歳～ 18歳	なし	無料

※保険診療自己負担分を助成

物価高騰に伴う保育所等への支援を行います

【事業費】 31,078千円

私立保育所等に対して、保護者の負担を増額せずに現在の給食及び保育水準を維持するため、**食材費**や**光熱水費**に対する助成を行います。

対象施設

私立保育所、私立認定こども園、私立幼稚園、
認可外保育施設 (※)
※地域枠を設けている施設

助成内容

児童数に応じて各施設へ給付



漁業者等へ燃料費の一部を支援を行います

【事業費】 6,956千円

燃料等の価格高騰により、コストが増加している漁業者の負担を軽減するため、漁船の操業に要する**燃料費の一部**を補助します。

補助額 購入した燃油の購入量に1ℓあたり、基準額※と当該月の燃料の平均単価額の差額の2分の1又は10円（上限額）のうちいずれか少ない額を乗じて得た額
※基準額：燃油価格高騰前の燃油の過去3年間（平成30年度～令和2年度）の同月平均単価額

補助対象期間 令和4年9月1日から令和5年1月31日まで（5か月間）



一本釣り漁業



底曳き網漁業



船曳き網漁業

新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチンの接種を進めています

【事業費】 484,251千円

新型コロナウイルス感染症まん延防止のため重症化予防や感染予防、発症予防等を目的として接種を行っています。



道路舗装修繕の計画的な整備を行います

【事業費】 76,520千円

安全で快適な道路環境を確保するため、より身近な生活道路を含め、舗装修繕等の計画的な整備を開始します。

整備イメージ

整備前



整備後



和歌山城ホールの安全性のさらなる向上

和歌山城ホールの大ホール及び小ホール客席通路に 手すりを設置

【事業費】 5, 232千円

和歌山城ホールの大ホール及び小ホールについて、ホール内の通路の**安全性向上**を図り、より高齢者等に配慮したものとするため、手すりを設置します。



※ 写真は設置イメージ図です。

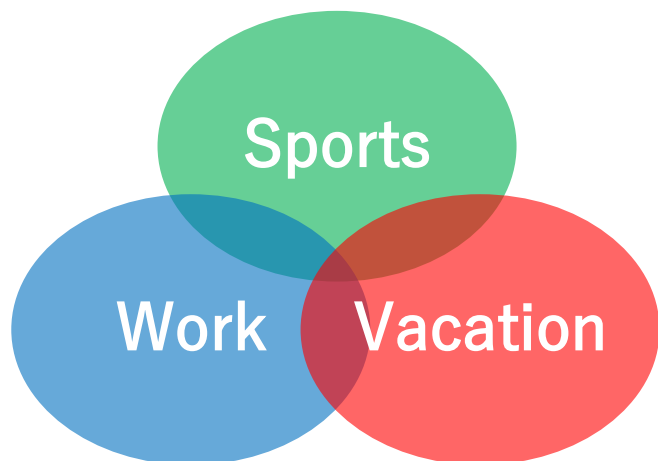
スポーツワーケーションを推進します

【事業費】 1, 497千円

和歌山市の地域資源である自然を活かしたアウトドアスポーツとワーク（仕事）を掛け合わせた新しい形のスポーツワーケーションに取り組みます。

（観光庁の「ワーケーション推進事業」企業と地域によるモデル実証事業を活用）

- ▶実証事業において、参加者の心身の健康状態や活動量を、定量的・定性的に可視化・分析し、仕事の生産性向上への有効性を検証
- ▶ワーケーション推進における新たなコンテンツの造成



～物流と観光の拠点となる、みなとまちづくりの推進～

中央卸売市場南用地を活用する事業者を募集します

【事業費】 5,000千円（債務負担行為）

中央卸売市場の再整備で創出される南用地を活用して、地域振興施設等を含む一体型道の駅と余剰地を、官民連携で整備します。今年度中に事業者を公募するために基本計画を策定します。



道の駅整備イメージ



観光のゲートウェイとなる道の駅